画本拾葉
下

試筆

七寶をゑがくに
丁子銭加へ六あやまりし
牛の角に玉を添へこそ
牛玉を表せるなり

布袋(ほてい)唐子遊(からこあそび)

壽老人

於菟（とら）

かゝ人の
むくゆる弓矢も
ゆきつまて　さそて立
おそふとゝして
たほど
しれ

東坡居士（とうばこじ）

朝顔（あさがほ）に燕（つばめ）

山水（さんすゐ）

釣花(つりばな)に小鳥(ことり)

杜子美

酒債尋常行處ニ在リ

人生七十古来稀ナリ

野の馬（むま）

躑躅よ雉子

猿猴（えんこう）

山谷(さんこく)對鷗(かもめにたいす)

踊（をどり）

野飼牛（のがひのうし）

大清人

竹に鶏

菅神（かんじん）

鍾馗

だいこく
琴高（きんかう）

福禄寿（ふくろくじゆ）

筆頭菜（ふでぐし）

維舟

ふてくしし
さうしもいハ
まくきな
かれ

寒山拾得（かんざんじつとく）

竹の子や 三日のうちに ひとの丈

ちよ尼

福神(ふくしん)乗亀(かめにのる)

柳に烏(やなぎにからす)

福神(ふくじん)蹴鞠(しうきく)

狻猊（しゝ）

東方朔（とうばうさく）

毬栗（いがぐり）

牧童

福禄寿（ふくろくじゆ）

竹に雀（たけにすゞめ）

黄初平（くわうしよへい）仙人

竹（たけ）に虎（とら）

達磨
薊花

布袋

蝉

福禄寿（ふくろくじゆ）
冷泉為久卿
人の世は
ほまほしく
たまふ
さいはひの
三つを
ひとり
れ
身にそなへて

山水（さんすゐ）

牡丹に獅子

犀 さい

ふきまけて雪にたわめし
契沖

金魚に餌取

野馬（のむま）
蛙（かはづ）

すゝめ
桃に小鳥

瓜(うり)

茄子(なすび)

ささげ

飼鴿(かひばと)

山谷（さんこく）

山水（さんすゐ）

狻猊
唯有天山獨
遮眼湖南湖
水花

蒲萄
子路負米

梅月
恵美須

めくみある時ぞ知て
天の代にあひて
こゝろ井めぐれ
あそぶ友鶴

畫工　雪蕉齋

剞劂　大坂　中澤八兵衛

天明四年甲辰十一月出来

書林

江戸本石町十軒店　山崎金兵衛

大坂順慶町五丁目　柏原屋與左衛門